

贈寄門衛左孫原柏

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOMOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 12

32 CLUBS - 1300 MEMBERS

JUNE 5, 1950

昭和二十五年六月五日

國際ロータリー第六〇地區

ガヴァナー 手 島 健

第六〇地區

ロータリークラブ會長、幹事 殿

一、役員更迭について

七月一日を以て現クラブ役員は新に選舉された役員と更迭するのでありますが、それに先立ち六月三十日までに會長、幹事のなすべき事項のうち特に注意すべきものは

「會長必携 (YOUR YEAR)」の巻末に「最後の任務」として、次の通り指示されています

「六月に入るとクラブ資金に對し、會計檢査を行う必要があります、又クラブの狀態についての年次報告の準備をせねばなりません。理事會及びクラブ協センブリ議會には、新役員、新委員に引渡すについてクラブが最上の狀態にあるかどうかを、見極めさせる必要があります。六月中の例會に於て會長はその一年間のクラブの活動及び業績について稍詳細に亘る報告を行い、六月の

最後の例會に於て新役員を紹介するのであります。」

又「幹事提要 (ROTARY CLUB SECRETARY)」の第五七項以下の指示に従つて「年次報告の準備をする」こと。「會長を補佐して年度最後の例會の開催を計畫する」こと。「會長を助けてクラブ沿革史の準備をする」こと等の外、第六〇項には次の通り幹事の仕事が指示されています。

「年度の終了と共に幹事は、あらゆる繰込み書類、記録、クラブ圖書、備品等をすべて後任者に引継ぐと共に、後任幹事が自分より更にうまく仕事が出来るよう幹事としての色々な職務について十分な情報を與えておかねばなりません。」

各クラブ會長および幹事の引継準備はよろしう御座いますか。

二、福岡クラブ幹事松丸健氏の訃

福岡ロータリークラブの名幹事と云われた松丸健氏は、去る四月京都大會に出席の後、所用にて東京滞在中に發病し療養に手を盡したるも、遂に五月一八日長逝せられたことは、誠に惋惜痛悼の至に堪えません。昨年四月同クラブのロータリー復歸には絶大な盡力をされた許りでなく、その後熊本、門司、長崎の各クラブの復活、又小倉クラブの新設に就ては、眞に渾心の努力を續けられ、その協力に對してはガヴァナーは申すに不及、當事者全部の敬服と感謝を受けておられ、後任幹事松田昌平氏の言葉を借りていえば「人生の總てをロータリーに捧げ盡され、その眞實と友情は讃えても餘ある」存在でありました。其長逝は福岡クラブのみならず、第六〇地區のロータリー全部の大なる損失であると存じ、爰に敬弔の言葉を述べる次第であります。

三、第六〇地區のロータリークラブ

✓長崎の假ロータリークラブは、己に四月二〇日に發會式を挙げたのであります。が、その産婆役の松丸健氏の逝去のため手續が遅れて、五月中にチャーターされるに至りませんでした。

四日市ロータリークラブの例會場は高砂町の昌榮館のところ、今回江田町四日市商工會議所内に變更されました。

四、世界のロータリークラブ

五月一九日現在世界のロータリークラブは、七、〇七〇で昨年七月一日以來二五〇のクラブが出来た譯で、その内四五がザール、インドネシア、獨乙、日本、オーストリーおよびフランスで、第二次世界大戰のために中絶していたクラブの復活したものであります。

五、ロータリー財團

京都ロータリークラブが當地區内第一〇番目の一〇〇%クラブとして、五月一日現在會員六七人より一〇弗ずつ合計六七〇弗即ち金二四一、二〇〇圓の寄附を頂戴しました。誠に難有う御座います。京都クラブは地區大會に餘分なお物入りがあつた際、特にこの寄附をなされたことは容易ならざることと思ひます。

今日までに受取りました寄附金は二、二六四、〇〇〇圓で米貨にして六、二九〇弗に當ります。つまり地區内の會員の約半数が一〇弗ずつ出して下さつたような勸定になります。私はこの皆様の熱心な協力振りに對し深く敬意を表するものであります。

五月一九日付本部幹事報告にも西宮ロータリークラブの一〇〇%寄附のことを取上げて「GOVERNOR FESHIMA REPORTS NINETEEN 100% CLUB IN JAPAN」という一項を掲げているように、世界の注目を受けているわけであります。

尙、ロータリー財團獎學給費生候補者の選擇及び推薦に關する新文獻は、來る七月一日出來上る見込故、七月第一週中に各クラブ會長あてにシカゴ本部より直送される筈であります。その文獻は

一、パンフレット——「SELECTING A CANDIDATE FOR A
ROTARY FOUNDATION FELLOW SHIP FOR ADVANCED
STUDY」

二、フォルダー——「INFORMATION FOR CANDIDATE」

三、會長宛書面——上記文獻の使用説明

各クラブは、これらの重要な文獻を、直ちに細心に研究せられ、その要綱に従つて行動せられるようにとの注意がありました。本年度は手續不備のために時期を失した向もありました。次年度には左様なことのないように御注意を希望します。

本年度給費生となられた清水長一君は、己にコーネル大學入學の手續も完了し、旅券の下附も受けたので、目下査照の手續中であり、八月中旬出發されることになりました。

六、四ツのテスト (FOUR-WAY TEST)

「奉仕こそ吾がつとめ」第一二〇頁にはこの「四ツのテスト」を次のように翻譯されています。

- 一、それは眞實であるか (IS IT TRUE?)
- 二、それは關係者全部に對して公正であるか (IS IT FAIR TO ALL CONCERNED?)
- 三、それは好意と、よりよき友情を形造るものであるか (WILL IT BUILD GOOD WILL AND BETTER FRIENDSHIP?)
- 四、それは關係者全部の爲になるであろうか (WILL IT BENEFIT ALL CONCERNED?)

原文の意味は正確に傳えられてはいるが、「四ツのテスト」の使命とする机上の座右銘とするには、餘りに説明的のように入る。實はシカゴ本部より、この適當な邦譯を頼まれているので、私の拙ない試案を發表して、會員諸君に御意見を尋ねる譯であります。どなたでもどうぞ名案を示して下さい。

- 一、眞實か、嘘はないか?
- 二、當事者の誰にも公正か、誰かに不公平ではないか?
- 三、好意と友情を増すか、敵意と憎惡を招かないか?
- 四、當事者全部のためになるか、誰かの不利にはならないか?

少し執拗いようでありますが、日本語の特質から反語を使つた方が強く響く場合が多いようですから、假にこうして見ました。是非御意見をお聞かせ下さい。

七、ロータリー文獻の翻譯

豫て御約束をして置きましたロータリー文獻の邦譯は、その后色々手間取りましたが、愈々校正を終え印刷にかゝつています。

一、ロータリークラブ會長必携（パンフレット第八號）

二、ロータリークラブ幹事提要（パンフレット第九號）

三、ロータリークラブに於ける會員資格と職業分類（パンフレット第一七號）

の三種類であります。その内「會員資格と職業分類」は各會員が一度は少くとも讀んで、ロータリーの特徴である會員のクラシフィケーションに就ての理解を深め、特に新會員の推薦に就ての知識を体得して頂きたいと思ひますから、全會員に渡るようにお送りします。他の二種も決して會長、幹事丈の讀物という譯ではないので、各會員の關心事である會長と幹事の仕事を一通り承知して頂くことは必要と思ひます。印刷が出来次第適當の部數をお送りいたします。右何れも實費は各クラブで御負擔を願ひます。

八、名譽會員

クラブ定款第四條第二項ハの規定に従つて、「名譽會員は、選舉せられた日の次の七月一日に、自動的に失格する。但し、理事會は、任意、其決議に依つて、年々、其の資格を繼續することが出来る。名譽會員は、クラブの地域外に移住し、又は其の地域と密接なる緣故を有しなくなつた場合と雖も、理事會は其の資格を繼續させることが出来る」ことになっています。引續き推薦せんとする方に付ては、七月第一例會日に理事會に於て、この點を考慮することを忘れぬよう。

九、第六〇地區會員名簿のこと

第六〇地區會員名簿は、京都ロータリークラブ森田幹事の御盡力によつて、地區大會に幸じて間に合うように出来ましたが、今度はその追加として

一、ガヴァナー名及び事務所所在

二、各クラブのチャーター番號及承認日付

三、各クラブ役員（一九五〇―五一年度）

四、各クラブ名譽會員

五、電話番號の抜けている分

六、その後の異動

七、その後の新クラブ名簿

八、正誤

等を集録して、七月の ディストリクト、アソシエーション 地區協議會 に間に合うように調製方を更に同氏を煩わすことにお願しました。就ては各クラブ幹事は至急上記の事項を京都市中京區麩屋町通二條下ル 森田二郎氏あてに御通信をお願いします。

一〇、第六〇地區各クラブ一九五〇―五一年度新會長、幹事

来る七月一日就任される、又は重任される各クラブの會長、幹事は別紙六月一日現在ロータリークラブ名簿の通りであります。萬一誤謬がありましたら御通知下さい。

一一、チャーターナイトと公式訪問

五月二五／六日に岐阜ロータリークラブを公式訪問いたしました。熱心にロータリーのあり方に付て長時間研究をして下さったことを喜んでいきます。五月二七／二八日は姫路ロータリークラブの盛大なチャーター傳達式に列席して、その心強い發足振を拜見して來ました。

一二、五月の出席報告

私は明朝出發渡米いたしますので今月のマンスリー・レターには出席率の

報告が間に合ひません。今日までに届いたのは旭川外一六クラブであります。前狀で申上げた通り最終例会日の翌日報告書を發送して下さいれば大抵出揃う筈なのであります。

尙出席報告に就て前狀に色々申上げましたが、尙爲念二、三追加いたします。

一、名譽會員はすべて出席の計算から除外すること。

二、公式には個人で一〇〇%以上の出席はすべて一〇〇%とすること。

(クラブ内部での出席奨励については一二〇%とか一五〇%とかいうこともあり得るのであります)。

三、例会以外は出席と見做さないこと。例えば船中にてロータリーばかり集つてやつた會合、商工會議所とかロータリー以外の団体と合同でやつた會合等々。

二三、地區協議會

前狀申上げた通り第六〇地區のディストリクト・アソシエーションは、七月二二日(金)、同二二日(土)兩日東京都千代田區丸ノ内、日本工業俱樂部で開催いたします。會長、幹事および有志の方の出席をお願いいたします。